

☆☆☆私立推薦入試・発表 1/22（土）23（日）他☆☆☆

1. 受験の前日

○必ず前日に、持ち物の確認をしておきましょう。

受験票・健康観察票など（高校が指定した書類）・マスク（予備も）・筆記用具・生徒手帳（身分証明書のため）・水筒・交通費・緊急連絡用の電話代（小銭）・時計（計算機能がついていないもの）・ハンカチ・ティッシュ・上履き（必要な人のみ）・お弁当（必要な人のみ）その他、必要だと思われるもの。

携帯電話やスマートフォン等の情報端末等の持ち込みについては、各高校の募集要項等をご確認ください。

○服装を整える準備をしましょう。

服装は正装です。ネクタイ忘れ、スカートの丈など、再度確認しましょう。

○前日は早く寝るようにしましょう。

十分な睡眠をとり、試験当日に実力が発揮できるようにしましょう。

2. 受験の当日は… 家 ⇒ 高校 ⇒ 家

○時間に余裕をもって、早めに起きましょう。

①必ず、健康観察（検温など）を行いましょ。健康観察カードの提出がある場合は、カードに記入し、捺印をします。（学校によっては、このカードを忘れると受験できない学校もあります。）

②頭の回転をスムーズにするためにも、朝食をとりトイレを済ませましょう。

③前日に用意した標準服で身支度をし、心身ともに整えて家を出ましょう。

④前日に準備をした持ち物を、忘れ物がないか確認しましょう。

○緊張感をもった、落ち着いた行動を心がけましょう。

高等学校の最寄りの駅では、高等学校の先生が見守っていることもあります。自宅を出発してから帰宅するまでが試験です。

【もしもの時の対応】

中学校は受験生から連絡があった場合、受験する高等学校に状況を連絡します。高等学校からの指示を受けて中学校から連絡をします。

《個人にトラブルが起きた場合》

〔入試当日の朝、インフルエンザの罹患等、やむをえない状況が起きた場合〕

- ・はじめに深谷中学校に電話をしてください。(中学校045-852-2888)
中学校から受験する高等学校に連絡を取ります。
- ・受験する高等学校によっては、別日で受験する場合があります。高校からの指示が出たら、中学校からご家庭へ連絡をします。

〔出発した後、受験票や上履きなどの忘れ物に気づいた場合〕

- ・とにかく受験する高等学校へ向かいます。
- ・可能であれば、中学校に電話をしてください。(中学校に連絡できなかった時は、高校で受験票を忘れたことを申し出てください。)
- ・3年の先生に連絡を取り、先生の指示を受けましょう。3年の先生が学校で待機しています。

《公共機関でのトラブルが起きた場合》

〔大雪などによる電車等の遅延により、時間通りに到着できない場合〕

- ・慌てず落ち着いて受験する高等学校に向かうようにしてください。可能であれば中学校に電話をしてください。

3. 発表の日は…

○掲示・手渡し 家 ⇒ 高校 ⇒ 中学校 ⇒ 授業へ

発表を見に行く人は、自宅から受験校へ行き、中学校に来て報告します。

土日に発表がある場合は、24日(月)に、中学校に合格通知書やその他書類を持ってきてください。

○郵送・インターネット 家 ⇒ 中学校 ⇒ 授業へ

郵送やインターネットでの発表がある人は、家で結果の通知を待ちます。

結果を確認し、中学校に報告します。

土日に発表がある場合は、24日(月)に、中学校に合格通知書やその他書類を持ってきてください。

○発表が郵送(当日発送)

入試の発表が午後4時を過ぎる場合(当日郵送で結果を発送する場合も含む)は、翌日に報告します。中学校に合格通知書やその他書類を持ってきてください。

☆☆☆私立一般出願 1/24(月)以降の流れ☆☆☆

場所：図書館

授業の準備や昼食も忘れずに！

《インターネット出願、郵送出願の場合》

家⇒中学校に通常登校⇒郵便局⇒中学校⇒報告⇒授業へ

- ①出願日までにインターネットで必要な書類を整えてから、中学校に登校する。（封筒に封はしない）簡易書留の郵送費用を忘れずに持ってくる。
- ②朝先生から必要な書類（調査書など）を受け取り、再度書類を確認して図書館へ行く。
- ③図書館にいる先生に、最後のチェックをしてもらい、封筒に封をして出発する。
- ④郵便局に行き、簡易書留により各自で郵送する。
- ⑤そのまま中学校に戻り、図書館で報告した後、教室に戻り授業を受ける。

※郵送出願に使う封筒は、高校指定の封筒で出願する高校と、自分で用意する高校があります。募集要項で確かめましょう。

《窓口出願の場合》 家⇒中学校に通常登校⇒高校⇒中学校⇒報告⇒授業へ

- ①出願日までに出願書類を確認して、中学校に登校する。中学校から高校までの経路（交通機関）を確認し、必要な交通費（＋緊急時の予備費）を忘れずに持ってくる。
- ②朝先生から必要な書類（調査書など）を受け取り、再度書類やその他の持ち物を確認してから高校に出発する。
- ③高校に到着したら、掲示により受付場所（多くの場合正面玄関）を確認する。
- ④担当の先生に、出願に来たこと、学校名（横浜市立深谷中学校）、名前を告げ、出願書類一式を提出する。（受付では、コート、マフラー、手袋をとりましょう。）
- ⑤受験票と受領書（渡されない場合もある）を受け取り、すぐにかばんにしまう。
- ⑥出願に関する掲示を再度確認し、高校を出る。
- ⑦寄り道をせずに中学校に戻り、図書館で受験票・受領書を先生に渡す。（その他渡された書類等あれば一緒に出す。）
- ⑧受験票を受け取り（受験当日まで、各自で保管です。紛失しないように！）、授業に参加する。

- 24日(月)以前から出願手続きができる場合は、早めに手続きをして、必要な書類を準備しておいてください。
- 24日(月)当日に、インターネット出願の手続きが始まる人は、朝家で出願手続きが終わり、必要な書類などが整ってから、中学校に登校して下さい。
- ご家庭の都合などで、やむを得ず24日に出席手続きができない場合は、担任の先生に連絡してください。
- 24日(月)以外の日程の人もいます。もう一度、受験(検)予定表を見て自分の予定を確認しましょう。

☆次のような場合は☆

ア 体調不良により出願にいけない。

朝、中学校に連絡してください。

→出願期間が残っている場合は、後日出願します。

→出願期間が残っていない場合は、家族の方に代理で出願してもらいます。

(本人が出願することになっている場合は、中学校から高校に電話連絡します。)

イ 出願途中に、トラブルに巻き込まれた。

→連絡を入れられる状況であれば、まず中学校に電話してください。

深谷中学校 045(852)2888

先生からの指示に従ってください。

→付近に公共機関(駅・交番・警察・役所など)があったら状況を話して、救援を要請します。

→上記以外の状況では、近くの大人に助けを求めます。

ウ その他

→中学校に電話して、先生からの指示に従ってください。

***出願チェック項目！**

() 必要書類はすべてそろっているか。

() 提出書類に記入漏れはないか。

() 受験料は直接の現金払いか、銀行振り込みか。振り込みの場合は、振り込み証が願書にはってあるか。

() 返信用封筒がある場合には、切手や住所氏名が整っているか。

() 高校までの交通経路、交通機関は確認してあるか。

() 高校までの往復交通費は、準備してあるか。

() 簡易書留の料金(または切手)は用意しているか。

() 万が一、学校に電話連絡できるように、生徒手帳や電話代はあるか。

() 服装、髪型など整っているか。